

ASUKU ASK



9

2026

No.452

第38回通常総代会を開催しました



▲コーミ(株) 代表取締役 川澄 亮太 氏
消費者とのコミュニケーションを強化した
豊橋の新工場についてお話しされました。

今、協同組合に求められること

各地で起こる紛争、衝突、対立。このように混迷する厳しい社会情勢だからこそ、私たちは連帯し、諦めることなく「非戦・人権尊重」を追求する声をあげ続けなくてはなりません。日々の生活を見つめなおし、「他者から奪わない」よりよい選択を生活の足元から考え実践する。それこそが、今、協同組合に求められているものなのではないでしょうか。

新体制の開始と組織づくり

2026年4月より、組織再編1年目がスタートしました。1人の「やりたい」を、みんなの「やりたい」にするために共感を広げなが

ら実現する組織にしたい。その1点を目指し手探りで、しかし、ワークショップを繰り返しながら自分たちで作上げた「ブロック体制」です。まだまだ手探り状態は続いています。組織運営は「成熟」することはあっても「完成」することはありません。そこで活動する組合員が変われば変わっていくものもあります。

長期計画延長と地域づくり

2022年当時には想像もできなかった情勢変化を受け、2027年度までの第10次長期計画を2030年度まで延長することを決定しました。「協同の力で一人ひとりの幸せが循環する地域づくり」の基本方針はブレずに、しかし、見直



▲議長の熊谷伸恵さん(西三河)と副議長の
野村由季さん(尾張名古屋)

すべき点は見直し、強化すべき点は強化し、力強く前進するための長期計画の延長です。そして、第一に掲げた目標は「すべての『まち』に主体が登場する組織づくり」。生活の足元である地域(まち)で、一人ひとりが生き生きと活動を繰り広げることこそが、私たちが目指す姿であり「協同の力で一人ひとりの幸せが循環する地域づくり」そのものなのです。

(理事長 中野 京子)

contents

P1 第38回通常総代会

P2 第10次長期計画フェーズ2と2026年度活動方針
みんなの「参加」で安心な未来を

P3 総代会おもな質疑応答

P4 2026年度 役員紹介

P5 エコロ共済で広がるまちづくり

参加申込
QR有

P6 秋の「つなぐ」展示会in豊田センター
第7回「グリーンシステム」学習会

参加申込
QR有

第10次長期計画フェーズ2と2026年度活動方針

みんなの「参加」で安心な未来を



想定を超える情勢の変化を受け、2023年度策定の第10次長期計画を見直す必要が生じました。総代会では2030年まで延長したフェーズ2をもとに、2026年度方針を決議し、これに基づき活動を組み立てていきます。

▲山田 専務理事
一人ひとりの気づきや声をつなぎ、「おおぜいの私」の力で活動を進めます。

おおぜいの私

生活クラブ愛知では、「安心できる暮らしの仕組み」を自分たちの手で地域に広げていくため、2030年度までの長期計画「第10次長期計画フェーズ2」をスタートさせました。私たちが大切にしてきた考え方は「おおぜいの私」です。一人の小さな気づきや「こうありたい」という思いをつなぎ合わせ、多くの「私」たちが力を合わせることで、地域社会を変える大きな力が生まれる。この共感を育む「参加の輪」を地域の隅々にまで広げていくことこそが、私たちがこの5年間で目指す姿です。

この私たちが創りたい地域社会の根底にあるのは、何よりも「生命（いのち）」を大切にする心です。その想いを形にするため、4つの大切な分野で挑戦を続けています。

食の安心と安全

1つ目は、生命の源である「食の安全と安心」。食べものを単なる商品とせず、私たちと想いが同じである生産者とともに、かけがえのない「消費材」を大切にしながら、日本の食と農をみんなで支えます。

地球にやさしい暮らし

2つ目は、未来へつなぐ「地球にやさしい暮らし」。誰かに無理な犠牲を強いるのではなく、太陽

や自然の風など、再生可エネルギーによる電気を使う組合員を地域に広げ、次の世代へ誇りを持って手渡せる持続可能な暮らしを創ります。

暮らしのたすけあい

3つ目は、一人ひとりの尊厳を守る「暮らしのたすけあい」。誰もが「助ける側」にも「助けられる側」にもなるお互い様の温かい関係を広げ、地域のつながりの中でみんなの幸せや健康（ウェルビーイング）を豊かに育みます。

自分たちで創る仕事

4つ目は、これらを支える「自分たちで創る仕事」です。生活クラブの中から多くの働く場を生み出し、お金も価値も地域の中で循環させながら、誰もが生きがいと誇りを持てる社会を地域から目指していきます。

これからの1年

2026年度は、これらの想いを日々の暮らしの中で具体的に形にしていく大切な一年です。1年間をかけて、生産者との交流会や、環境に関する学習会、自分たちで創る仕事に関するワークショップなど、様々な場を設けていきます。まずはこうした場に気軽に参加して、生活クラブの取組みを知って、加入してよかった、もっと好きに

なっただと感じてもらいたいです。その中で、「こんなことをやってみたい」と思うことがあれば、どんどん声を上げてください。一人の「やりたい」の実現を、おおぜいの共感者とともにたくさんの地域へ広げていくこと。それこそが、今年度から新しくスタートしたブロック体制へ再編した意図でもあります。

共同購入活動では、新しく登場した赤身牛肉ブランド「キタノチカラウシ」の利用や「予約」することの意味など、「消費材」の価値をみんなで共有していきます。すでにある、地域の中で困ったときに支え合えるしくみのアップデートを今年度に検討します。

生活クラブは、組合員、地域で働く仲間（ワーカーズ・コレクティブ）、そして職員という、みんなが力を合わせることで動いています。何より、組合員一人ひとりが「出資・利用・運営」を行う協同の力こそが、新しい社会を創り出す最大のチカラです。組合員みんなの「参加」で、未来を変える確かな一歩を、ともに踏み出していきましょう。

最後に、こういった生活クラブの考え方に共感する仲間をさらに増やすため、組合員の皆さんには、ぜひお友だちやお知り合いに「生活クラブっていいよ」とご紹介ください。（専務理事 山田 晃久）

おもな

総代会 質疑応答

総代会とは？

組合員の代表(総代)が年に一度集まり、年間活動の方針や予算を討議して決定する、生協の最高議決機関です。

第1号議案 2025年度事業報告

Q. 組合員数の数が実績表で一致しないのはなぜですか？

A. 共済のみ・でんきのみの組合員への移動などが含まれるためです。

第2号議案 2025年度決算報告

Q. 「機関紙事業収入」や「福祉事業収入」とは何ですか？

A. 機関紙事業収入は、組合員から毎月100円徴収している『生活と自治』の購読料などです。福祉事業収入は、保育ルーム「ここいく」の事業収入などを指します。

Q. 音羽電力株の決算上の扱いについて、出資項目に記載がないのはなぜですか？

A. 設立準備のための資金は「預り金(仮払金)」として処理しています。正式な事業開始は次年度以降のため、本年度の決算項目にはありません。

Q. 配送中の事故があった場合、保険や責任はどうなりますか？

A. 生活クラブ職員とワーカーズ・コレクティブは、同じ保険に加入しています。

Q. 尾張旭センター横の土地に関して前年度「15,000人集まらないと執行しない」と説明がありましたが、現在の状況はどうなっていますか？

A. この1年間、状況に変化はありません。

【意見】会計報告について、「数字が細かく説明され、内容がよくわかるようになった。また、「今どこを説明しているか」を示しながら進めると、資料を追いやすくなり、より理解が深まるのではないかと思います。

第3号議案 2030行動宣言

第4号議案 第10次長期計画フェーズ2

Q. 世界情勢が不安定な中で、5年先を見通すのは難しいと感じます。3年など、より現実的な期間にできませんか？

A. 長期ビジョンの重要性は大切にしながら、今回は延長という形で軌道修正を行いました。計画期間については、今後の課題として受け止めます。

第5号議案 2026年度活動方針

Q. エリアからブロックに変わり、お金の流れが見えにくくなったと感じます。ブロック会計学習会の内容を教えてください。

A. 費目の統一など、ブロック会計の基本的な考え方を共有しています。4月にブロック会計担当者や経営委員を対象に学習会を実施し、費目の統一などを共有しました。まちで活動する組合員まで十分に情報が届いていなかった点は課題として受け止め、再度学習会を計画したいと考えています。

Q. 愛知県内であれば、誰でも加入をすすめてよいですか？

A. 配送エリアの確認が必要です。愛知県全域に配送していません。ホームページなどで配達エリアを確認してください。

Q. 共働き世帯など、忙しい20~40代は顔を合わせる活動への参加が難しいと感じます。漠然とした方針ではなく、具体的なプランはありますか。

A. ライフスタイルの変化に対応できていないことは大きな課題です。デジタルツールも活用しながら、若い

世代が「当事者」として参加できる機会を、みんなで知恵を出し合ってつくっていききたいと考えています。

Q. 音羽電力株の社長を山田専務が就任した経緯について説明してほしい。決算などで問題が起きた時はどうしますか？

A. 地域電源開発をグループで進めるため、補助金申請等の都合上、設立が必要となり代表となっています。事業化にあたっては今後役員会で責任体制を協議します。

【意見】若い世代もつながりを求めているのではないですか？消費材だけでなく、エコロ共済などの「助け合い」を前面に出すことで、地域のつながりづくりにつながるのではないのでしょうか。高齢組合員への施策だけでなく、子どもの独立や介護などで利用が減る中間層への調査も重要ではないですか。

【意見】「理想論に偏っているのではないか」「食べる力を育むという原点に立ち返るべきではないか」など、計画の実現性に疑問があります。

A. いただいた意見を受けとめ、今後の活動の具体化につなげていきます。

第6号議案 2026年度役員報酬限度額

Q. 物価高騰の中で、役員報酬は上がっていますか？

A. 役員報酬は2年前に改定しています。今回提示しているのは「限度額」です。役員報酬は、役員が担う責任の重さを示すものとして設定しています。

2026年度 役員紹介

後列：監事 青山 木綿子、理事 猪飼 久美子、
理事 谷口 亜紀、理事 樹神 結花、
常勤理事 福田 大輔、常勤理事 並川 純
中列：監事 伊藤 香、理事 小坂 礼子、
理事 本田 ゆみ、理事 今泉 昌江、
員外理事 藤井 恵里
前列：副理事長 土肥 美穂、副理事長 市野 正枝、
理事長 中野 京子、専務理事 山田 晃久、
副理事長 小林 美穂

員外理事 朝倉 美江

※総代会当日欠席のため、集合写真には写っていません。

新任あいさつ

いかい
理事 猪飼 久美子

このたび理事を務めさせていただくことになりました。まだまだ学ぶことばかりですが、生活クラブが大好きな気持ちを大切に、皆さんと交流しながら楽しく活動していきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

こだま ゆか
理事 樹神 結花

組員歴12年、中3、中1、年少の3人の子育て真っ最中です。みなさんと一緒に「私のやりたい!」を楽しんで活動できるように、また、一緒に活動する新しい仲間を増やせるようにしていきたいです。

監事 今泉 昌江

組員歴は神奈川で30有余年、名古屋に来て4年目になります。食べるカタログの消費材はもちろんのこと、なるほどと思える雑貨も魅力です。これからも質の高い消費材を取り入れて、心身ともに健康で過ごしたいと思います。

退任あいさつ

理事 堀 美奈子



この度、理事を退任させていただきました。理事として7年間、たくさんの組員、職員、そして生産者と出会えた事は私の大切な財産です。これからも組員として、生活クラブのよさを一人でも多くの方に伝えていきたいと思います。お世話になりました。ありがとうございました。

消費委員会の



牛肉学習会を開催しました。

6/4・5

モ〜ッと牛肉を食べよう!

みなさん、牛肉メニューはどのくらいの頻度で食卓に上がり



ますか? 組員の牛肉利用率は年々下がり、現在は19%しかありません。その結果、貴重な生活クラブ仕様のお肉が3分の1も余ってしまい、約360tを一般の食肉業者に売る事になってしまったそうです。良いお肉が市販品と同じ扱いになってしまっはもったいないですし、何より生産者に申し訳ないですね。組員一人ひとりが年間に今より5

パック多く注文すると大切なお肉を余す事なく頂けます! 生産者が20ヶ月かけて飼育環境を整え大切に育てているその思いを共有し、ぜひ、生活クラブの美味しい赤身牛肉、『キタノチカラウシ』を積極的に利用して行きましょう!!

牛肉は病気を予防する健康食材☆

低脂肪で高タンパクなキタノチカラウシ。人間の体内でたんぱく質を合成するために必要な、必須アミノ酸や鉄・亜鉛・ビタミンB12なども多く含んでいます! 女性や成長期の子供には特に嬉しい栄養素

が詰まっているのです♪

調理のポイント!

まず、お肉を常温に戻すこと。赤身肉は急激な温度変化により硬くなりやすいので、冷蔵庫から出したての冷たいお肉を使うのはNG。そして、火を通しすぎないこと。少し早いかな、と思っても意外と余熱でも火が通ります。柔らかく美味しく仕上がりますよ。

(単協消費委員 曾田 佑季)



エコロ共済で広がるまちづくり

エコロの力で生み出す

地域にコミュニティカフェや家事支援の団体があると、嬉しいですよ。そんな「あったらいいな」を、私たちのエコロ共済のチカラで生み出す。それがエコロファンドあいち（正式名称:生活クラブ地域福祉政策推進基金）です。

エコロの力で広げる

2000年にエコロ共済がスタートした時、加入率は30%でした。あれから25年経ち、現在、エコロ共済の全体加入率は80%強、生活クラブ加入時のエコロ共済同時加入率は90%を大きく超えるところまでできました。

エコロの力で踏み出す

そこで、2024年度に「生活クラブで培ったたすけあいを地域に広げる」のチャレンジに踏み切ることを決定したのです。

エコロ共済の100円の内20円をチカラ（資源）に「ゆたかな地域づくりに一緒に参加しましょう。

エコロファンドあいち助成団体と推薦エリアからのコメント

助成申請団体

「ワーカーズ・コレクティブ つむぎのおか」

2025年に開催した学習会「フードバンクを通して学ぶ地域のつながり」をきっかけに生まれた「フードドライブ」。カフェの営業時間を活かし、W.Co つむぎのおかが持ち込まれた食品の受け取りを担当しました。ワーカーズならではの得意分野を活かしながら、これからも組合員活動と一緒につくりあげていけたらと思います。

推薦エリア

「おかざきエリア(現:まち岡崎)」

組合員活動だけでは広がりに限界のあった地域とのつながりづくりが、ひだまり館を拠点に一気に進みました。W.Co つむぎのおかがコミュニティカフェを運営する中で地域との関係が深まり、今では回覧板を通じて居場所づくりの企画などを地域へお知らせできるようになっています。



▲2026年度エコロファンドあいち募集案内はコチラから



▲エリアとW.Coの連携で祭りを開催しました。

3月末での豊橋センター閉所に伴い、4月からの1カ月間、週3ペースで名古屋から豊橋に通い片付けや諸手続きに奮闘して参りました▼1つのセンターを空っぽの状態にするため17年分の大量の資材や資料の仕分け、机や棚の搬出・トラックへの積み込みは筋肉痛になるほどの重労働でした。しかし、不要なものは廃棄、売却し、クロスのパテ埋めなど直せるところは自ら修繕するなど能動的に作業を進めました▼その甲斐あって、当初は懸念されていた退去時の原状回復費用ですが、最小限の費用に抑えることができ、大家さんとの最終立ち合いでも一切の指摘を受けることなく無事に引き渡しを完了できました▼力作業の連続でも体重が変わらなかつたのは誤算でしたが、17年間、物流機能と組合員活動を支え続けてくれた豊橋センターの役目を無事に終わらせることができました。心からの感謝を込めて:

(常勤理事 並川 純)

花縁便

7月事業報告

組合員数	加入	脱退
10,728人	81人	-71人
出資金	1人当り出資金	
1,384,687 千円	129,072 円	
供給高	1人当り供給高	
219,970 千円	21,698 円	

▼共済加入件数

ハグくみ	CO・OP共済	エコロ共済
1,350 件	4,615 件	8,209 件

生活クラブでんき契約者

累計437件(6月)

再エネ100%プラン	30件
時間帯別プラン	19件



生活クラブ
でんき

今月のリユース率

ビン 回収率(6月)

900mlびん…91.1%
500mlびん…64.9%
Rびん全体 …73.6%

グリーン
システム
30th
Reuse & Recycle



生活クラブの

作る手と使う手。未来へつなぐ2日間



秋の『つなぐ』展示会 in 豊田センター

10月10日(土)・11日(日) 各日 10:00~16:00

会場: 豊田センター (豊田市新生町1-1-4)

【出展予定生産者】

ベストファイブ(スーツ・シャツ)、パラマウント(くつ)、ファール(婦人服)、しむら(スキンケア)、アイ・メイト(めがね)、東京真珠(真珠・宝飾品)、紀伊半島協議会(農産物ほか)、など。

ぜひともお気軽にお越しください。スーツ・くつ・めがねコーナーは予約すると待ち時間が少なくてたいへん便利! 申込み・詳細は二次元コードへ!

展示会生産者学習会を開催します!!

●東京真珠

10/9(金) 10:00~12:00

会場: 豊田センター

●しむら

10/12(月) 10:00~12:00

会場: 尾張旭センター

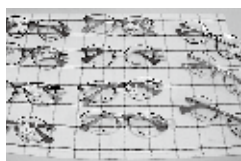
問合せ: 本部 菊地 052-899-0770



▲(株)しむら



▲東京真珠



▲アイメイト



▲ベストファイブ



環境連続講座 ECO 暮らしの学校 開講中!

第7回「グリーンシステム」学習会 講師: トベ商事

10月5日(月) 10:30~12:00 豊田センター 2階会議室

トベ商事とは —— (株)トベ商事は、リユースびん(Rびん)の回収・洗浄・納品をはじめ、びん・ペットボトル等の再資源加工等々行っており、創業明治26年のいわゆる「びん商」です。組合員が返却したRびんがここに集められ、洗浄後のびんは生産者へ運ばれていきます。



申込はこちらの
二次元
コードから!

ブロックからのピックアップニュース

イベント情報はこちらから⇒



尾張名古屋ブロック

尾張旭センターを使った活動をお知らせします。

●たまごの生産者

「美濃愛農生産者交流会」

●9/16(水) 10:00~12:00

●尾張旭センター

●ふらっとカフェ開催中!

毎月第2火曜日

●10:00~12:00

参加費: 200円(お茶菓子付き)

誰でも「ふらっと」遊びに来てね♪



西三河ブロック

●豚肉学習会(まち豊田主催)

●9/11(金) 10:15~13:30

●豊田センター

豊田センターでは久しぶりの開催です。生産者の話を聞いて、いろいろな部位のお肉を焼いて食べます。

●全国農協食品(株)生産者交流会

●10/8(木) 10:30~12:30

●豊田センター

ピザとお寿司を中心に試食をする予定です。

奮ってご参加ください。

東三河ブロック

この度、東三河ブロック公式Instagramを立ち上げました。

(旧豊橋センターアカウントからの移行)

第一弾として、6/20(土)に実施した「つながるカフェむすび」の当日の様子をアップしました。今後、ゆめのほべすでの企画情報など発信していきます。

是非、チェックしてください。



SEIKATSUCLUB_HIGASHIMIKAWA